

お客様各位

外装段ボールのライナーカット(ミシン目)廃止について

株式会社神戸製鋼所
溶接事業部門
マーケティングセンター

拝啓

寒冷の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回、段ボールのライナーカット処理を下記理由により廃止致しますことをご報告致します。

今後とも、神鋼溶接材料ならびに溶接ロボットのご愛顧賜ります様、ご依頼申し上げます。

敬具

—記—

1. 対象銘柄

- ・フラックス入りワイヤ、ソリッドワイヤの外装段ボール
- ・電弧棒は対象外

2. 外観写真



写真 1 - 現行品



写真 2 - 廃止後

写真 1 の赤線の裏側にミシン目がある

3. 変更理由

多数のお客様の声より、フラップから開封した方が段ボールリサイクル空箱扱いが容易であり、その際にミシン目が無い方が変に曲がらないので、設計変更しました。

4. 切替時期

2021年3月生産分から現行品段ボール在庫が無くなり次第、順次切り替えて参ります。

ご質問等ございましたら、弊社営業担当までお問い合わせの程よろしくお願い致します。

以上